

平成30年度城東区運営方針(検討版・Ver.3)に関する修正一覧表

◆様式の修正・追加

- ・具体的取組ごとに、「予算の主な増減理由」を追加
- ・各経営課題、戦略、具体的取組について、区政会議の関連部会を表す簡略記号を記入
地域福祉部会 **福** 子ども・教育部会 **こ** まちづくり部会 **ま**

◆文言の修正

傍線は削除

太字(ゴシック)は修正

記載ページ 「項目」	修正前 《検討版・Ver.2》	修正後 《検討版・Ver.3》
P13 「具体的取組1-2-1」欄	・城東区SARUGAKU祭、 <u>城東区第九演奏会</u> の開催支援	・城東区SARUGAKU祭、 JOTO 区 ^ク ラシックの開催支援
P13 「具体的取組1-2-2」欄	① 吹奏楽フェスティバルの開催 ② <u>中学校吹奏楽部への練習会場支援</u> ③ <u>ロビーコンサート(年間5回)</u> ④ <u>音楽の祭日の実施(4か所)</u> ⑤ <u>JOTO合唱祭の開催支援</u> ⑥ <u>城東区第九演奏会の開催支援</u> 【業績目標】 取組①～⑥における参加者数 <u>4,000人以上</u> 【前年度までの実績】 平成27年度実績 ・事業参加者数 <u>4,085人</u>	① 吹奏楽フェスティバルの開催 ② ロビーコンサート(年間5回) ③ 音楽の祭日の実施(4か所) ④ JOTO合唱祭の開催支援 ⑤ JOTO 区 ^ク ラシックの開催支援 ⑥ 中学校吹奏楽部への練習会場支援 【業績目標】 取組①～⑤における参加者数 5,000人以上 【前年度までの実績】 平成28年度実績 ・事業参加者数 5,019人
P15 「経営課題2分析」欄	・区民アンケートで、地域の防災訓練などの防災活動に参加したことがあるか聞いたところ、活動は知っていたが参加したことがないが最も多く40.4%、活動していることを知らなかったが2番目に多く34.4%で、参加したことがあるが3番目で23.9%となっている。その中で、20歳代は参加したことがあるが5.7%と最も低く、活動していることを知らなかったが69.8%で最も高いなど、年齢層により反比例する傾向を示している。	・区民アンケートで、地域の防災訓練などの防災活動に参加したことがあるか聞いたところ、活動は知っていたが参加したことがないが最も多く40.4%、活動していることを知らなかったが2番目に多く34.4%で、参加したことがあるが3番目で23.9%となっている。その中で、20歳代は参加したことがあるが5.7%と最も低く、活動していることを知らなかったが69.8%で最も高いなど、年齢層により反比例する傾向を示している。 要因としては、近年、区内では大規模マンション等が数多く建設されたことにより、マンション等に居住している世帯の割合が6階建て以上では5割を11階建て以上では3割を超えている状況にあり、マンション等に居住している若年層の住民と地域団体との関係が希薄になってきていることや、地域で防災訓練等を開催する際の周知不足などが考えられる。

記載ページ 「項目」	修正前 《検討版・Ver.2》	修正後 《検討版・Ver.3》
P19 「戦略2-2 めざす効果」欄	《成果目標》 ・防犯啓発活動が、犯罪の発生抑止につながっていると感じている区民割合 (平成34年度目標は29年度結果を踏まえて設定)	《成果目標》 ・防犯啓発活動が、犯罪の発生抑止につながっていると感じている区民の割合（区民アンケート） 平成34年度 85%以上（平成29年度実績 78.3%）
P24 「戦略3-1 めざす効果」欄	《成果目標》 ・これからも城東区で子どもを育てていきたいと思っている子育て層の割合 平成34年度目標は29年度結果を踏まえて設定	《成果目標》 ・これからも城東区で子どもを育てていきたいと思っている子育て層の割合（区民アンケート） 平成34年度 75%（平成29年度 64.5%）
P26 「戦略3-2め ざす効果」欄	《成果目標》 ・効果的な行政からの支援がなされたと評価する学校の割合 (平成34年度目標は29年度結果を踏まえて)	《成果目標》 ・効果的な行政からの支援がなされたと評価する学校の割合 平成34年度 70%（平成29年度実績 未測定）
P34 「戦略4-2 めざす効果」欄	《成果目標》 ・医師と円滑な連携ができていると感じるケアマネジャーの割合の向上 平成34年度60%以上(平成29年度 未測定)	《成果目標》 ・医師と円滑な連携ができていると感じるケアマネジャーの割合の向上（区内勤務ケアマネジャーへのアンケート） 平成34年度 70%以上（平成29年度実績 61.7%）
P40 「具体的取 組5-2-2」欄	【業績目標】 区役所が、相談や問い合わせ内容について適切に対応したと思う区民の割合 <u>目標数値は29年度の結果を踏まえて設定</u> 【前年度までの実績】 平成28年度実績 職員の市民対応の向上が感じられる市民 79.2% (格付けアンケート) <u>平成27年度実績</u> 職員の市民対応の向上が感じられる市民 80.0% (格付けアンケート)	【業績目標】 区役所が、相談や問い合わせ内容について適切に対応したと思う区民の割合 76%（格付けアンケート） 【前年度までの実績】 平成29年度実績 相談や問い合わせ内容について適切に対応したと思う区民 75.6%（格付けアンケート） 平成28年度実績 職員の市民対応の向上が感じられる市民 79.2% (格付けアンケート)

記載ページ 「項目」	修正前 《検討版・Ver.2》	修正後 《検討版・Ver.3》
P42 「具体的取組5-3-1」欄	<p>【業績目標】</p> <p>①-1 区政会議において、各委員からの意見や要望、評価について、十分に区役所や委員との間で意見交換が行われていると感じている区政会議の委員の割合 <u>(29年度の結果を踏まえて設定)</u></p> <p>①-2 区政会議において、各委員からの意見や要望、評価について、適切なフィードバックが行われたと感じる区政会議の委員の割合 <u>(29年度の結果を踏まえて設定)</u></p> <p>①-3 地域活動協議会からの推薦を受けた区政会議の委員を選定する。</p> <p>② 教育会議の開催回数 3回以上</p> <p>【撤退基準】 前年度実績を下回る場合手法を再構築</p> <p>【前年度までの実績】 平成28年度実績 ・「区政会議」の認知度 10.5%(区民アンケート) ・教育会議の開催回数 1回</p>	<p>【業績目標】</p> <p>①-1 区政会議において、各委員からの意見や要望、評価について、十分に区役所や委員との間で意見交換が行われていると感じている区政会議の委員の割合 77% (区政会議委員アンケート)</p> <p>①-2 区政会議において、各委員からの意見や要望、評価について、適切なフィードバックが行われたと感じる区政会議の委員の割合 73% (区政会議委員アンケート)</p> <p>①-3 地域活動協議会からの推薦を受けた区政会議の委員を選定する。</p> <p>② 教育会議の開催回数 3回以上</p> <p>【撤退基準】 ①-1、2 前年度実績を10%以上下回った場合、手法を再構築 ①-3、② 前年度実績を下回った場合、手法を再構築</p> <p>【前年度までの実績】 平成29年度実績 ①-1 76.7% ①-2 72.0% 平成28年度実績 ・「区政会議」の認知度 10.5%(区民アンケート) ・教育会議の開催回数 1回</p>
P42 「具体的取組5-3-2」欄	<p>【業績目標】</p> <p>①区役所が、様々な機会を通じて区民の意見やニーズを把握していると感じる区民の割合 <u>(29年度の結果を踏まえて設定)</u></p> <p>②区の様々な取組(施策・事業・イベントなど)に関する情報が、区役所から届いていると感じる区民の割合 <u>(29年度の結果を踏まえて設定)</u></p> <p>【撤退基準】 前年度実績を下回る場合、<u>手法を再構築</u></p>	<p>【業績目標】</p> <p>①区役所が、様々な機会を通じて区民の意見やニーズを把握していると感じる区民の割合 40% (格付けアンケート)</p> <p>②区の様々な取組(施策・事業・イベントなど)に関する情報が、区役所から届いていると感じる区民の割合 40% (格付けアンケート)</p> <p>【撤退基準】 前年度実績を10%以上下回った場合、手法を再構築</p> <p>【前年度までの実績】 平成29年度実績 ①39.7% ②38.5%</p>

◆データの修正

- ・P3 「★数字で見る城東区★」

◆その他

- ・各具体的取組における「30予算算定額」表記を「30予算額」に変更
- ・「前年度までの実績」を一部修正
- ・統計情報について直近数値を反映
- ・文言の整理、誤字・脱字の修正